

# 市長との約束 2025



私は、「宝の都（くに）・大崎」の実現のため、関係部局との連携のもと、特に下記の事項について、目標達成に向けて取り組むことを伊藤康志市長と約束します。

**世界農業遺産推進監**

**安部 祐輝**

約束内容	世界農業遺産とSDGsの推進
達成目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「南原穴堰」が世界かんがい施設遺産に認定，さらにR7～R9の3年をかけ，世界農業遺産の上流施設である「南原穴堰」を拠点にツーリズムモデルを確立します。</li> <li>・ネイチャーポジティブに関し，化女沼のラムサール条約登録20周年イベントで市内外で価値の再認識を図り，「旧品井沼周辺ため池群」「沢田上地区の居久根・周辺水田」の2エリアが，環境省「自然共生サイト」に認定されたことで，市内の生物多様性の保全が自発的に進む環境を推進します。</li> <li>・世界農業遺産と連動するSDGsについて，市民・企業等の積極的な関わりや行動に繋げ，ネイチャーポジティブの推進を図ります。</li> </ul>
達成度	A 達成目標を上回る ★★★★★☆
達成状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>○「南原穴堰」ツーリズム拠点推進事業では周辺看板設置や駐車場整備を実施し，マルコ会長も視察に訪れ，世界モデルとして評価いただき，次年度以降のツーリズムへのヒントをいただいた。</li> <li>○「生物多様性地域戦略」の策定は8年度の予算化及び関係機関と準備を行なっている。</li> <li>○GIAHS・SDGsパートナー登録制度について，今年度も10者が登録予定である。</li> </ul>
約束内容	グリーンな農畜産業の振興
達成目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・みどりの食料システム戦略とも同調し，環境負荷低減及びスマートな「グリーンな栽培」を推進し，有機JAS認証米の生産拡大と理解増進，中山間地での特産物の栽培，地域ブランド『ささ結』の生産強化を関係機関と連携推進します。</li> <li>・園芸振興強化のため，企業誘致を推進します。また，流域治水に係るグリーンインフラを活用した「田んぼダム」を一層普及推進します。</li> </ul>
達成度	C 達成目標を下回る ★★★☆☆
達成状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>○有機JAS認証に向け新規ほ場で無農薬・無化学肥料で栽培を実施し，その米で台東区中学校でのオーガニック給食を初めて実施した。</li> <li>○ささ結について市内飲食店等への地産地消を推進しているが，生産面積については米価高騰の中，7年産から8年産に向けては拡大できなかった。</li> <li>○大型園芸施設の誘致は施設資材高騰が続き，誘致に至っていない。</li> <li>○「田んぼダム」は今年度約1700ヘクタールと200ヘクタールの拡大となった。</li> </ul>

約束内容	『大崎ジビエ』の普及と、林業振興の推進
達成目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・有害鳥獣対策を強化し、捕獲対策・侵入対策・地域環境対策・ジビエ利用の4本柱で対策を推進し、『大崎ジビエ』については、ジビエ処理加工等施設をフル稼働できるよう、ジビエハンターや関係機関と連携強化するとともに、鳴子温泉郷や飲食店、加工業者等と連携し、大崎ジビエの魅力ある食を普及します。</li> <li>・大崎市森林ビジョンに基づき林業振興を推進し、カーボンニュートラルの実現に向け、森林環境譲与税を活用した森林整備の推進や、市民の森づくりを拡大し、さらなる森林保全の理解醸成を図ります。</li> </ul>
達成度	B 概ね目標どおり達成 ★★★☆☆
達成状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ジビエ用の捕獲個体の受入が拡大し、鳴子温泉郷、飲食店等への提供推進を行なっている。また、クマの人身被害を2度と出さないよう、放任果樹の伐採を開始した。今後も関係機関と体制を強化する</li> <li>○大崎市森林ビジョンは産業振興計画での位置付けを改めて検討している。</li> <li>○森林環境譲与税を活用し、今年度も約500ヘクタールの森林所有者の意向調査を実施しながら森林整備を推進した。未来の森づくりは、豪雨及び熊出没により中止となった。</li> </ul>